

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	建設部 金城・南5区開発担当課長	連携担当課 (港営部)管財課
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	13人びとの交流の場を充実する		連絡先	052-654-7978	
事務事業名	08金城ふ頭駅前開発事業の推進※				

1 PLAN(目的・概要)

目的	モノづくり文化交流エリアで、多くの人が賑わう場を充実させます。	事業期間	平成15~23※年度 ※「その他特記事項」参照
概要	金城ふ頭開発事業の残る駅前開発用地において民間施設の誘致を行います。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	・第1期用地(3.4ha)への民間施設(商業施設等)の誘致に向けた民間事業者ヒアリングを実施しました(全18社)。 ・平成23年春開業予定のリニア・鉄道館をはじめとする名古屋市の「モノづくり文化交流拠点構想」と本誘致活動との相乗効果も視野に入れ、同市との連携強化も進めてきました。平成22年度は引き続き第1期用地(3.4ha)の誘致に向けた事業者ヒアリングとともに、駅舎下で物販施設の公募を行う予定です。						
活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標 23	備考(指標の算定方法など)
誘致に関する民間事業者への説明件数	単位	目標	-	10	10	10	民間事業者誘致のため、金城ふ頭開発事業の説明を行った民間事業者の数です。
	件	実績	-	6	18		
事業費	単位	目標					
		実績					
人員 正規職員	単位	千円	0	0	0	3,000	
		人	1.10	1.10	0.92	1.17	
嘱託職員	単位	千円	9,554	9,647	7,895	10,270	
		人					
人件費相当額		千円	9,554	9,647	7,895	13,270	
事業費・人件費の合計		千円	9,554	9,647	7,895	13,270	

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	最終目標 23	備考(指標の算定方法など)
駅前開発用地の誘致件数	単位	目標	1	1	1	2	事務事業名変更に伴い、駅舎下も対象に加えたため、面積から件数に指標改正しました。(旧:「金城ふ頭第1期開発事業の残る駅前開発用地(約3.4ha)の誘致面積率(%)」→ これまでは、3.4ha全体を1社に貸す予定だったため、21年度までの目標指標も1件としています。)
	件数	実績	0	0	0		
	達成率(%)		0.0	0.0	0.0		
	単位	目標					
		実績					
観点	課題の有無	現状の「見える化」				その他特記事項	
	必要性						
有効性	組合関与の必要性	有・無				※対象エリアを「第1期」用地(3.4ha)に限っていたものを「駅前」周辺(駅舎下等)に拡大したことにより、事務事業名及び目標年度を変更しました。 旧事務事業名:「金城ふ頭第1期開発事業の推進」 旧目標年度:22年度	
	目的・水準の妥当性	有・無					
効率性	利用者などの対象者ニーズ	有・無					
	成果の達成度	有・無					
効率性	内容の妥当性	有・無					
	実施主体の妥当性	有・無					
	受益者負担の適正性	有・無					
経済性	有・無						

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」「延伸」事業のみ)			判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大	維持	平成23年3月のリニア・鉄道館のオープンを契機として誘致に取り組む必要があるため。
		縮小	維持	
		縮小	維持	拡大
		コスト		
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等	金城ふ頭駅舎下や、駅前事業用地については今後も引き続き誘致に努めていく必要があります。駅舎下については平成23年3月のコンビニエンスストアの開業を目標とし、駅前事業用地については、ヒアリング対象を全国規模の事業者へ拡大し、条件を整理のうえ、公募に向けた準備を行っていきます。			